

Let's ゴミ Bye Bye プロジェクト

*環境整備やゴミ問題

地区内をきれいになってほしいとの思いから提案されている。

ハード面 (目に見える整備)

看板を立てる
(誰かが見ているいつも見ている)
等の警告表示

ソフト面 (運営・仕組み)

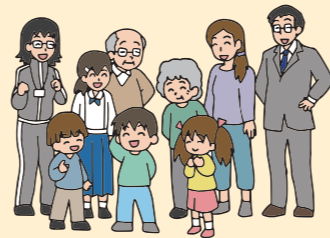
ゴミ拾いプロジェクト
の実施



まちづくり計画は、“自分たちのまちは自分たちでつくる”、“自分たちのまちをどうしていきたいか”を地区住民が考え、実践していくための中長期指標としてつくられました。

ワークショップでの内容以外に、小中学生のアンケート『10年後、20年後の中河地区が望むまち』内の結果・意見を多く盛り込んでいます。

タイトル『きらめき、ときめき、かがやけ中河』は、“期待や喜びに心が弾む幸福感や高揚感で、みんなの顔がキラキラ輝くこと”、また“四季の自然豊かな美しい地区が続いていくように”という願いを込めて名付けました。



きらめき、ときめき、かがやけ中河

ゴミ Bye Bye

命を守るプロジェクト

*住民の命を守る…防災意識の向上。

福井豪雨の被災地区でもある中河地区民の命を守る活動の一環として体験型の事業を開催。

防災ピクニック

各町内から
公民館・避難所まで
安全な道を通って歩く



防災バーベキュー

役割を逆転して
担当するBBQ。
男性が炊き出し、
女性が火起こし等



防災訓練

ゲームを通した防災体験、
防災食のバイキング、
情報発信



夢あふれるまち ドリームタウンなかがわ

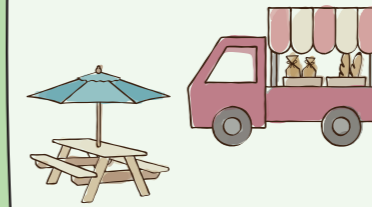
*中河地区の「宝」を再確認し、暮らしに楽しみを増やして、ふるさとに誇りを持てるよう魅力あるまちを目指す。

歴史探検 プロジェクト

きらめきマップの活用や
語り部の育成



中河朝市(マルシェ) プロジェクト



十カガワ バル開催

昼間は駄菓子模擬店
など開催



人と人がつながるまち

～多様な人々が交流し新しい価値を生み出す～

*人間関係が希薄化しているなか、人との交流・つながりを生み出し、世代を超えて繋がっていく地域を目指す。

中河ギネスに 挑戦プロジェクト

スポーツ大会や
地域活動の参加を促す



中河モルチック (竹)プロジェクト

三十歳のつどい



全世代守り守られプロジェクト

*通学路の問題や交通問題(コミバスの便数、高齢者の足の不足など)、交通マナーをよくするための取り組みを実施。

守ろう通学路の 安全性を目指す

PTAや交通安全協会、
地域が協力して取り組む



交通マナー 向上作戦の実施



サポートカーの 運行を目指す

病院、買い物など

コミバスの 利便性を上げる

高齢者の交通の利便性を
上げる